

宿泊外国人比率 88%のホテルが、日本の美で訪日外国人をおもてなし

「KARUTA展」を開催いたします

【前期】2016.12.26(月) – 2017.2.5(日) 【後期】2.13(月) – 2.26(日)

パークホテル東京（運営：株式会社芝パークホテル 東京都港区、代表取締役社長 柳瀬連太郎）は、訪日外国人のお客様を中心に「日本の美」をお楽しみいただけるよう、日本の四季をテーマとした展示会「ART colours (アートカラース)」を年4回行っておりますが、その第19弾として、2016年12月26日（月）から2017年2月5日（日）、2月13日（月）から2月26日（日）の期間で、「KARUTA展」を開催いたします。

パークホテル東京は、宿泊者の外国人比率が高く、2016年10月の外国人の宿泊比率が88%を超える状況で推移しています。「日本の美意識が体感できる時空間」というコンセプトのもと、訪日外国人のお客様を中心に、日本の美を楽しんでいただけるよう館内各所でアートを意識した空間づくりを進めておりますが、中でも、客室の壁をキャンパスのようにして直接画を描いた「アーティストルーム」(※注) が大好評をいただいております。

そのアートプロジェクトの一環として開催される「KARUTA展」では、ラウンジ全体を会場に、大阪を拠点に活躍する Cicci (小飯塚 清香) と Sulley (吉田 恭子) のアートユニットである二人が、「KARUTA」をテーマに制作したアート作品を展示、販売いたします。

お正月の晴れがましい雰囲気の中、家族や親戚、友達が集まって遊んだ「いろはかるた」。そこに記される諺は江戸、上方、尾張など地域によっても異なり、またその内容も時代にあわせて変化してきました。小さな長方形の紙に詠みこまれたのは、その土地の特色、ことばを楽しむ日本の文化でもあります。本展では、アートユニット Cicci (チッチ) と Sulley (サリー) が「KARUTA」をテーマに制作したアート作品で、国内のお客様はもちろん、訪日外国人のお客様にも、言葉の壁を超えて楽しんでいただける展示を行ないます。

展示会場は、都心最大級の吹き抜けのアトリウム。作品をご覧いただきながらデザートセットなどもお召し上がりいただけます。また、夜には期間限定の展示会オリジナルカクテルをご用意し、高さ 30m の壁面に展示作品をモチーフとしたプロジェクション・マッピングを映し出します。



Cicci & Sulley, antymark annex (image)

会場 / プロジェクション・マッピング (イメージ)

パークホテル東京では、訪日外国人の皆様に、日本の文化を楽しんでいただきたいとの思いを込め、今後も様々な日本の美をご紹介します。

■ART colours Vol.19「KARUTA展」 概要■

【期間】2016年12月26日(月)から2017年2月5日(日)[前期42日間] 無休 11:30~22:00

2017年2月13日(月)から2017年2月26日(日)[後期14日間] 無休 11:30~22:00

【会場】パークホテル東京 25F アートラウンジ 【料金】入場無料

【出品作家】Cicci と Sulley 【キュレーション】Katsumi Yamato Gallery

【映像制作】antymark annex 【総合プロデュース】creative unit moon

※臨時イベントにより会場内入場の時間制限などを設ける場合も有。

■展示会をテーマとしたお料理等■ ※料金はすべて消費税・サービス料(10%)含む金額です

提供期間:2016年12月26日(月)から2017年2月26日(日)

アートラウンジ (25F)

「歌留多図屏風デザート“ショコラ&フルーツ”

喫茶時間(14:30-17:30) 1,800円 コーヒー付き

ディナータイム(17:30-22:00) 1,200円



和菓子:「かるたあそび」(写真下)

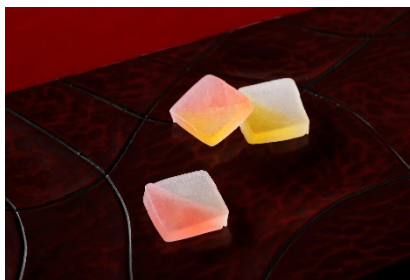
和菓子作家 坂本紫穂 監修

*アフタヌーンティーのデザートの一つとしてご提供

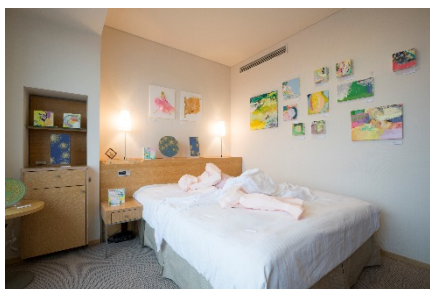
バー ソサエティ(25F)

カクテル:「Confeito」1,600円(写真右)

カクテルデザイナー/鈴木隆行



■その他 アートフェア情報■



JILL D'ART GALLERY, AiPHT2016

HOTEL ART FAIR アート大阪×パークホテル東京

「ART in PARK HOTEL TOKYO 2017」を開催します

2/11(土)、12(日)と現代美術のアートフェア「ART in PARK HOTEL TOKYO 2017」が開催されます。第2回目となる今回のアートフェアでは、国内外から総勢39ギャラリーが出展し、客室をギャラリーに仕立て、アート作品を展示・販売します。

【日時】2017年2月11日(土)~2月12日(日)【会場】パークホテル東京 26F/27F

【主催】ART OSAKA 実行委員会【料金】¥1,500(1day pass)

※2/10(金)12:00-19:00は、招待客・プレス関係者様のみのプレビューを行ないます。

注:アーティストルーム

「相撲」、「禅」、「桜」といった様々な「日本の美意識」をテーマに、客室そのものをキャンバスとして、直接壁に絵を描いた客室で、訪日外国人のお客様にご好評をいただいております。31Fフロアの客室31室すべてをアーティストルームにするべく、11/29現在、26室の客室と喫煙スペースが完成、3室が制作中。シングル35,000円/ダブル40,000円/キング50,000円(税金・サービス料込)



<本件に関するお問い合わせ>

パークホテル東京 マーケティング部 広報:宮崎、早乙女

Email: y.miyazaki@parkhoteltokyo.com 〒105-7227 東京都港区東新橋1-7-1 汐留メディアタワー

TEL: 03-6252-1111(代) FAX: 03-6252-1001

[出品作家] CicciとSulley (チッチとサリー)

多摩美術大学の版画科で出会った二人のアートユニット。

2002年に結成し村上隆主宰の「GEISAI 2」にて吉本興業スカウト賞を受賞。

以降、大阪を拠点にアート界にファッション界、マスメディア界など多岐に渡り才能を発揮。鮮やかな色彩と、人物の表情が印象に残るCicci。描く世界は画面をぬけて、空間を凌駕するSulley。2人の織りなす新たな景色。今展示では、諺（ことわざ）とアートのコラボレーションに初挑戦する。

Cicci (小飯塚 清香 / Sayaka Koiizuka)

多摩美術大学版画科卒業

カラフルでパワフルな作品を、版表現をベースに独自の手法で制作する。

大学在学中、EST 新世代展で大賞受賞。副賞で大阪駅ビル EST-1 のビジュアルを1年間担当する。これを期に、ファッションビル (BIG-STEP2004年、アーバンテラス茶屋町 2006年) や CD ジャケット (ノラオンナ、松千) バッグデザインや挿画 (ネコトピア 2013年) などの絵の仕事を手がける。

2014年、2015年、Young Art Taipei に DMO ARTS より出展。近年、週刊現代の記事広告「私の住まい」に挿絵を寄稿する他、ファッションブランド Nigatu 田島尚幸さんに絵を提供(森三中やアイドルグループぜんぶきみのせいなどが衣装として着用)するなど、活動の幅を広げている。



Cicci 「いろはカルタ屏風」 2016年 ミクストメディア 100×160 cm

Sulley (吉田 恭子 / Yukiko Yoshida)

多摩美術大学大学院版画科卒業

版画やコラージュの手法を重ねて寓話的な世界をつくりだす。古い枠にとらわれることなく、イメージを大胆率直に表現し、物語の見える造形力のある作品を制作。作品に『音楽性』が在ることに、豊かさやリアルさを感じ、近年デジタル化が加速する日常のなかでも、『暖かさ』『手触り感』を大切に制作している。アートワークとして、作詞家・松本隆が主宰するレーベルの CD ジャケット、FREENOTE・秦千香子の CD ジャケットグッズ、東急スクエア広告、荻窪「birkahve」の季節ごとの窓絵、などを手がける。FM802 アートブック「digeout04」に掲載。2013年、アキバタマビ 21 企画代表を務める。同年、高島屋バレンタイン企画では『サリーズチョコ』全国展開。音楽とのコラボ、空間装飾、演出も手がけ、イベント・個展を多数開催している。



(左) Sulley 「得手に帆を揚げる」 2016年 ミクストメディア 65.2×53 cm (F15)

(右) Sulley 「芸は身を助く」 2016年 ミクストメディア 53×45.5 cm (F10)